

平成23年度 学校関係者評価及び改善策

(中間・最終)

呉中央中学校区 校番 19 学校名 呉市立呉中央小学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標, 指標の設定の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育の目標である子どもの成長に沿った設定である。 ・授業, クラブ活動, 地域活動を通じて, 学んだことと日常の関連付けを図ることが大切だと思う。 ・自ら考え, 行動する「生きる力」を身につけた子どもを創る努力をしている。
目標達成のための方策の適切さ	B	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本を定着する授業改善や家庭学習の定着に取り組まれているが, 学習意欲の向上を目指す取組も必要ではないか。
自己評価の結果と分析の適切さ	B	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の中で, 日常生活の中で如何に自然に向学心を起こさせるかということを目指してほしい。 ・目標値が高いために, 達成値にばらつきが見られるのではないかと思う。 ・通過率という基準は, 一般の人には分かりにくい, だれが見てもわかりやすいような方法を工夫できないか。
今後の改善策(案)の適切さ	B	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びたい」という意欲をどのように導き出すのかという方策が必要ではないか。 ・原因を十分に把握し, 解決に向けて配慮されている。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・下校時の児童, 生徒が楽しそうであった。 ・全ては, 基礎基本が大切だと思う。先生方の工夫改善の努力に感謝します。 ・保護者も家庭でしっかり問題解決をしていこうという意識を持ってほしいと思った。

※ 評価は, A(とても適切), B(概ね適切), C(あまり適切でない), D(まったく適切でない), N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	<p>生活, 学習等全てのことについて, 如何に動機づけのスイッチが入れられるかが大切だと思う。</p> <p>現在行われている, 学年間の交流や先生方の研修をより密度の濃いものにしていただき, 制度にとらわれず, 中央学園型の教育を創り, 発信していただきたい。</p> <p>先生方の一生懸命さが伝わってきた。</p>
--------------------	---